

那覇市は今年で
通水80年
を迎えます

不衛生な水のために、伝染病が流行したり、火事の消火用水にも不自由していたので、人々は「水道」の整備を強く求めました。

那覇は昔から水源に恵まれず、井戸水や雨水に頼っていましたが、

屋根に降った雨を貯めるタンク

1927年(昭和2年)、宜野湾村(現在の宜野湾市)に質・量とも有望な水源が見つかり、水道の計画が具体化しました。

水利をめぐる水源住民との深刻な対立で、工事の着工が遅れましたが、1933年(昭和8年)9月、県内で初めての水道が誕生しました。

通水式で開栓する照屋宏第5代那覇市長

那覇市民の悲願であった水道が実現する喜びと、水源への感謝の思いを後世に残すため、1933年(昭和8年)6月、宜野湾村字大山の青小堀に

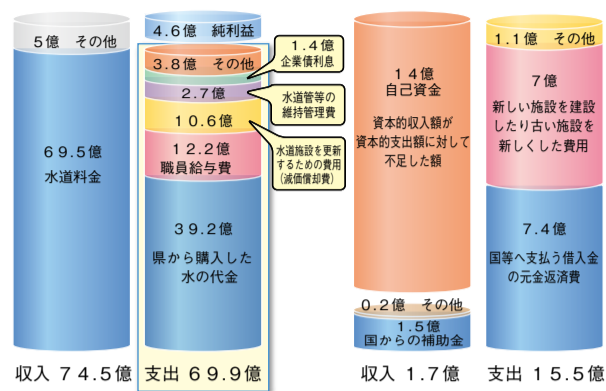
「めでたい水が多くの人の生活に潤す」という意味を表す「瑞泉潤民(すいせんじゆんみん)」の碑が建立されました。

その後、同水源からの取水は1988年(昭和63年)に停止され、那覇市は全給水量を県企業局からの浄水受水でまかなうようになりました。

「瑞泉潤民」の碑文は、上下水道局庁舎の敷地内に移設され、当時の人びとの思いを後世に伝えています。

平成24年度 水道事業決算

平成24年度は、総事業収益74億5千万円に対して、総事業費用69億9千万円となり、収支差引4億6千万円の純利益をあげることができました。この純利益は、借入金の返済積立金に充てることとしております。

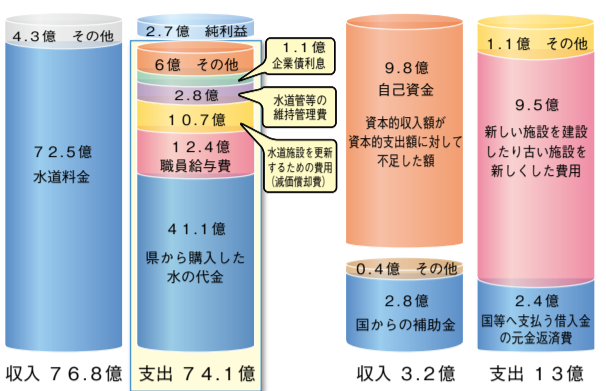


ご家庭に給水する経費とその財源(収益的収支) **税抜き**

水道施設を整備・拡充するための経費とその財源(資本的収支) **税込み**

平成25年度 水道事業予算

生活に欠かすことのできない水を、安定かつ安全に供給するための予算です。

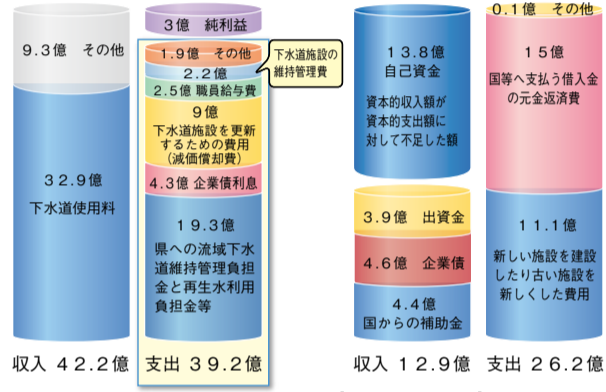


ご家庭に給水する経費とその財源(収益的収支) **税込み**

水道施設を整備・拡充するための経費とその財源(資本的収支) **税込み**

平成24年度 下水道事業決算

平成24年度は、総事業収益42億2千万円に対して、総事業費用39億2千万円となり、収支差引3億の純利益をあげることができました。この純利益は、借入金の返済積立金に充てることとしております。

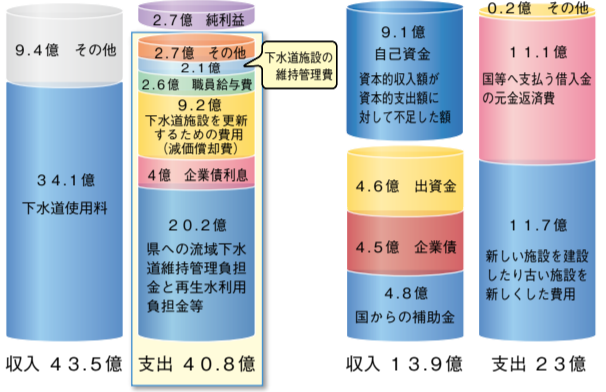


下水道施設を維持管理する経費とその財源(収益的収支) **税抜き**

下水道施設を整備・拡充するための経費とその財源(資本的収支) **税込み**

平成25年度 下水道事業予算

安全で快適な生活環境を整備するための予算です。



下水道施設を維持管理する経費とその財源(収益的収支) **税込み**

下水道施設を整備・拡充するための経費とその財源(資本的収支) **税込み**

ハイサイ!
クイズに答えて
図書カードをもらおう

次の①～④にあてはまる文字を下のパズルに当てはめてみよう。
□の部分を上から読むと、今年で80周年を迎える、市水道事業開始の意味になるよ!

- ① 体育の日を含む3連休に奥武山公園を中心に開催される、那覇市主催のイベント『○○○○○』
- ② 那覇市は平成25年4月1日に全国で42番目の『○○○○○○』に移行しました。
- ③ 雨水や汚水を処理するために、市町村が管理する管路は『公共○○○○○』
- ④ 那覇市では、ハイサイ!ハイタイ!運動を実施しています。ウチナーグチで「こんにちは」の意味『○○○○』

答え

① 10月31日

② 下水道

③ 下水道

④ 80周年

答え(□の部分を上から読んでください)が分かった方は、ハガキかFAX、Eメールで、①解答 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤本誌の感想をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。

正解者の中から抽選で**10名様に図書カード(1,000円分)**を差し上げます。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

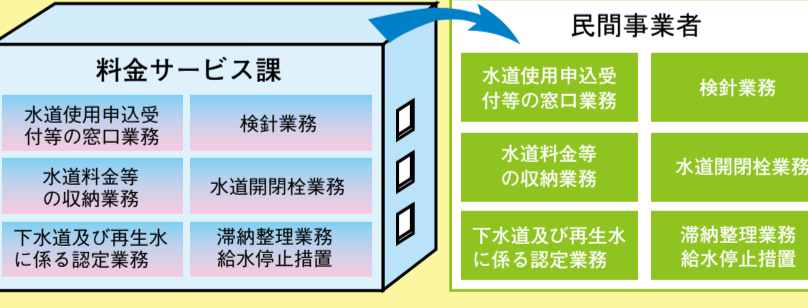
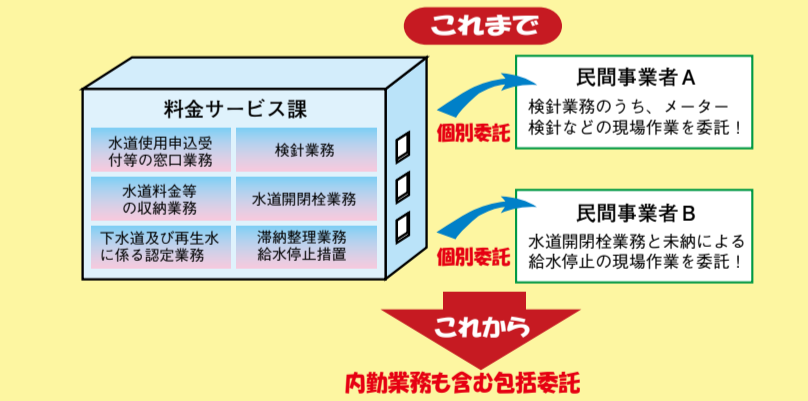
宛先 〒900-0006 那覇市おもろまち1-1-1 那覇市上下水道局総務課 FAX: 941-7821 E-mail: soumu@water.naha.okinawa.jp

締切 平成25年10月31日(木) ※当日消印有効 ※ご応募いただいた個人情報は、当選者への賞品の発送以外に使用することはありません。

市民サービスのさらなる向上をめざして

～料金サービス課の業務を包括委託します～

平成26年6月より、民間事業者の優れたノウハウと専門性を活用し、さらなる市民サービスの向上とともに業務の効率化と行政コストの削減を図るため、料金サービス課の業務である水道使用申込受付から水道メーターの検針、水道料金等の収納などの一連の業務を民間委託します。



水道管の耐震化率情報

那覇市では、安心で安定した給水ができるよう、古い水道管を新しく取り替える工事等により、耐震性に優れた水道管を新たに布設しています。

那覇市の水道管延長は、主要な管が約118km、その他の管が約707km、全体で約825kmあります。主要な管については、平成15年度から耐震化を進めており、現在、約21km(約18%)が耐震化されています。なお、その他の管についても、平成23年度から耐震性のある管を使用しており、今後も継続して耐震化を進めていきます。【お問い合わせ】 工務課 ☎ 941-7807